

みんなの広場

No.32

きらり！ まちの主役



さわやかインストラクター
荒木 純子さん

「困ったときはお互いさま！」を合言葉に、住民同士の助け合い活動や高齢者の居場所づくりを進めているのは、那須高原にお住まいの荒木純子さん（67）です。

30年前本町に移住し、脱サラしたご主人とペンションを経営していた荒木さんは、ペンションのお客さまとの交流をきっかけに、さわやか福祉財団の委嘱を受け「さわやかインストラクター」として、高齢者や障がい者、子育て世代を支援するNPOの活動を行っています。

高齢者が気軽に集まれて、おしゃべりができる場を作りたいと地域通貨の仲間と15年前にサロンを開設。今では約100名の会員が登録し、日替りで開催される編み物や書道、介護予防体操の教室に参加しています。今年から提供を始めた、手頃な値段で食べられる美味しい手作りランチも人気があります。ますます会員が増えたそうです。

日替りで開催される教室の講師やランチの調理は、有償ボランティアでお願ひし、それぞれが得意なことやできることを、できる範囲で無理なく分担しています。

通ってくれる方が教室を楽しみ満足して帰ってくれることやランチが好評だと作る側の調理ボランティアも喜んでくれることが、何より嬉しいと話します荒木さんの周りには、今日も笑顔であふれています。

那須文芸

俳句

短歌

◎今月の遊行柳の投句には該当作品がありませんでした。

爽やかや半紙に残る墨の跡	大場 芦山
荒れ畑に植ゑし柿の実七個ほど	深沢 千郷
旧道に屋号の暖簾さわやかに	松本 和子
さわやかに苑友仲間語り合ひ	深沢 為寿
柿すだれ丹精こめし旨さかな	須藤小夜子
正調の和楽踊りや盆を待つ	高久 巻江
盆帰省開きっぱなしの母の口	井上 博子
孟蘭盆会無縁の墓に花一輪	井上 均
腕白が提灯捧げ魂迎	丹野 セツ
置き去りのままの遺骨や盆が来る	中込とし郎
雨上り昼蛸の鳴きづめに	池田 裕子
かなかなや腹這うて読む芭蕉の句	杉本 美風
蛸を載せて細目の道祖神	高畑 和子
蛸や故郷恋し妣恋し	中島 君江
宿題のおい込みの子や夏の果て	岡部 慶子
湯の里の足湯につきり夏の果て	小森 静江
親不幸あやまり帰依し送り盆	津田イツ子
幾重にも輪踊り続く盆の夜	角田富美子
達筆の一首添えあり夏見舞	白田 静江

はやぶさと こまちれんけつ
やまびこと つばされんけつ
してしました

那須山の麓に広がる大谷村
百万本のひまわり咲きぬ

首藤 貫長
(4才)

中島 君江

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 9月14日(木)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901

「広報那須」に広告を掲載しませんか

■広告の大きさとお掲載料

1号広告 縦5cm 横17cm
20,000円

2号広告 縦5cm 横 8cm
10,000円

■掲載方法

掲載希望発行日の2カ月前までに申込みをし、版下原稿を作成・提出してください。

■申込み・問合せ 総務課広報広聴係
☎72-6901